

本年に入り労働祭に對する全國労働者の態度は急激に熱誠の度を加へ、東京並大阪に於ては其示威行列を公然許可せらるゝに至れり。而も東京に於ける労働團體、官憲間との交渉が、期日の迫ると共に種々煩雜なる問題を生じたるに對して、大阪警察当局の態度は寧ろ進歩的のものありしが、されど尙労働祭に關しては左記の如き嚴重なる注意事項を布告せり。

「メーデー」に關する注意

- 一、参加者は豫め部隊を編成し出發の際混雑せざる標準備すべき事
- 二、隊伍は百人以上とし一隊毎に監督者四名以上を附し全責任を負ふこと
監督者の住所氏名を豫め出發所所轄警察官署に届出當日は特に標章を附すること
- 三、樂隊は五人以下を一組として二組以下たること
- 四、公安又は風俗を害する虞ある標識を用ひざること
- 五、左記の者は隊伍に加へしめざること
(イ) 酒氣を帯びたるもの
(ロ) 異様の服裝を爲せる者
(ハ) 會員以外の者
- 六、行進は四列以下とし各隊は五間以上の間隔を取ることに
- 七、路傍演説を爲さざる事
- 八、行進中は濫に停止せざること
- 九、交叉點其他軌道を横切る場合は監督者に於て注意し現場取締の警察官の指示に従ふこと
- 一〇、著しく混雑を増すの行爲を爲さざること

一一、運動は當日午後五時を限り解散すること
種々なる運動上の拘束を受けたれども公式に示威行列を許可されたる労働團體は、更に燃焼しつつある大電問題に氣勞を高く當日の集合地中之島公園に參集するもの、友愛會、向上會、印刷工組合、關西鐵工組合、伸銅工組合等大阪を中心として組成せる労働團體の殆全部、其人員約五千と稱せられたり。此日電業組合員は會社との交渉繼續中に屬せるため總員休業の手段に出でざりしも、兩發電所を合し約四百名の組合員は定刻集合地に會同せり。

各參加團體の部署定まるや、午後零時三十分友愛會大阪聯合會主事西尾末廣氏開會の辭を述べ、電業組合木村孝次郎氏左記宣言並決議を朗讀し、續いて伸銅工組合安藤國松、向上會八木信一諸氏の代表演説を行ひたる後、午後二時愈々示威行列を開始す。司會者八木向上會長は左記決議其他「労働者の解放」、「未來は我等のものなり」「資本主義は萬惡の源泉なり」等の文辭を大書せる大旗二十旒と共に先頭に立ち、向上會、印刷工組合、電業員組合、關西鐵工組合、伸銅工組合、友愛會關西聯合會の順序を以て、五千の労働者は小赤旗を手に持ち、労働歌、労働祭歌を高唱しつゝ、所定の通路を天王寺公園に行進し、同公園に於て八木向上會長の閉會の辭を以て散會せんとする刹那、友愛會の楠瀬則彦は緊急動議として「我等は労働祭に於て最も労働の權威を示したるが、獨り交通労働者諸君が今日の擧に參加せざりしを痛嘆す。明年は大擧して參加せられむことを望む」と絶叫し、全場拍手して之を議決せる